

作物名	適用場所	適用病害虫名	希釈倍数 (倍)	使用液量 (L/10a)	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	ジノテフランを含む農薬の 総使用回数							
稲	—	ウンカ類	30	3	収穫7日前 まで	3回以内	無人航空機 による散布	4回以内(育苗箱への処理 及び側条施用は合計1回以 内、本田での散布、空中散 布、無人航空機散布は合 計3回以内)							
			16	1.6											
		ツマグロヨコバイ	1000	60~150			無人航空機 による散布								
			300	25											
		ウンカ類 カメムシ類	8	0.8			空中散布								
			30	3											
だいこん	—	アブラムシ類	8~16	1.6	収穫3日前 まで	2回以内	無人航空機 による散布	5回以内(は種時の播溝土 壌混和は1回以内、は種時 の全面土壌混和は1回以 内、粒剤の散布は1回以 内、水溶剤の散布、液剤の 散布及び無人航空機散布 合計2回以内)							
キャベツ								3回以内(育苗期の株元散 布、定植時の土壌混和及 び灌注は合計1回以内、散 布及び無人航空機散布は 合計2回以内)							
ブロッコリー								3回以内(定植時の土壌混 和及び灌注は合計1回以 内、散布及び無人航空機 散布は合計2回以内)							
ねぎ								4回以内(は種時の土壌混 和、育苗トレイへの灌注及 び定植時の株元散布は合 計1回以内、生育期の株元 灌注は1回以内、散布、無 人航空機散布及び定植後 の株元散布は合計2回以 内)							
さとうきび								カンシャコバネナガカ メムシ イナゴ類	1000	100~300	3回以内	散布 無人航空機 による散布	5回以内(粒剤は2回以内、 液剤、水溶剤及び水和剤 は合計3回以内)		
									14	2.4					
だいち えだまめ	—	カメムシ類 フタスジヒメハムシ ダイズサヤタマバエ	1000	100~300	収穫7日前 まで	2回以内	散布 無人航空機 による散布 空中散布	3回以内(は種時の土壌混 和は1回以内、散布、く空中 散布、無人航空機散布は 合計2回以内)							
らっきょう								アザミウマ類 ハモグリバエ類	1.6	収穫前日ま で	無人航空機 による散布				
いね科牧草								アブラムシ類	100~300	収穫7日前 まで					
水田作物、畑作 物(休耕田)								ヨシ、オギ、スス キ、セイダカア ワダチソウ等の 多年生雑草が 優占している休 耕田	カメムシ類	1000	60~150	—	3回以内	散布	3回以内